

- (1) 関西大学経済学部佐々木ゼミ×浪花酒造有限会社コラボ商品の販売を通じた日本酒市場の拡大についての研究活動
- (2) 大阪におけるサツマイモ新ブランドの市場浸透並びに日本の農業が抱える諸問題についての研究活動
- (3) 泉州タオルを題材とした地場産業の現状把握と持続的成長に関する研究活動



関大夢シルクプリン完売!

DATA

● 主な連携先・メンバー

- (1) 浪花酒造有限会社
- (2) オオサカポテト、関西大学生協同組合
- (3) 大阪タオル工業組合

● 活動地域

- (1) 大阪府大阪市／大阪・関西万博
- (2) 大阪府八尾市／関西大学生協同組合
- (3) 大阪府泉佐野市／大阪マラソン EXPO2026

● 活動期間

- (1) (2) 2025 年度
- (3) 2025 年度～2027 年度

● 活動資金

- (1) 特になし
- (2) オオサカポテトによる JR 新大阪駅での商品販売会での業務協力に基づく謝金
- (3) 大阪マラソン EXPO 2026 における販売会での収益

地場産業
耕作放棄地
商品開発

目的

基本的には、ゼミナールにおけるグループ研究との関連の中で連携等を進めている。各連携活動を通して、ゼミでの研究活動に実践面での検証や地域への貢献ができるように進めている。

活動内容および活動成果

- (1) 関西大学のロゴならびにゼミ生がデザインしたラベルを付したスパークリング酒（関大スパークリング）を大阪・関西万博において販売し完売した（2025年9月29日）。また、研究成果はアグリカルチャーコンペティション 2025 にて研究報告を行った。
- (2) オオサカポテトによる JR 新大阪駅での 6 次産業化産品販売に参加し、その後、同社が手掛けるサツマイモブランドの「夢シルク」を仕入れ、関西大学生協同組合と共同し、「関大夢シルクプリン」を期間限定企画として凜風館で販売した（2025年9月22日）。

連携に至る経緯

いずれの活動も、ゼミ生自らが研究活動のために協力を依頼した。

日からの 1 週間限定)。また、研究成果はアグリカルチャーコンペティション 2025 にて研究報告を行った。

- (3) 顧客一人ひとりのメッセージを付した泉州タオルの販売促進を企画し、大阪タオル工業組合と共同して商品開発に取り組んだ。それに伴い、2026年2月20日、21日両日の大阪マラソン EXPO 2026 にて、ゼミ生がデザインしたフェイスタオルの販売に取り組んだ。また、研究成果はアグリカルチャーコンペティション 2025 にて研究報告（中間発表）を行った。

関大夢シルクプリンの販売



大阪・関西万博での販売①

大阪・関西万博での販売②



関大スパークリング



今後の課題・目標・展開の可能性

- ▶▶ 泉州タオルの販売促進活動を通じた地場産業振興については、今後 2 年間に渡り継続していく予定である。
- ▶▶ 地域商業の現状や課題に対する調査研究をさらに進めていきたい。

経済学部 教授 佐々木 保幸 Sasaki Yasuyuki



日本とフランスの流通政策研究を専門としている。最近では商業（ボランティアチェーン）と協同組合の特質を併せ持ったフランス独自の商業の発展についても研究を進めている。

